別記様式第11号（第13条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

近江八幡市長 宛

申請された時期（第〇次）に応じた
提出期日までにご提出下さい。申請者 住 所 近江八幡市××町××
名 称 △△商店
代表者名 ○○○○

近江八幡市体験型事業創出事業補助金実績報告書

補助対象事業を完了しましたので、近江八幡市体験型事業創出事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおりその実績について必要書類を添えて報告します。

記

- 補助金交付決定年月日 令和〇年〇〇月〇〇日近八商指令第〇〇号
- 補助金交付決定額 金 ●●● 円
- 事業結果及び決算 別紙のとおり
- その他添付資料
 - 事業に要した経費の領収書の写し（科目ごとに整理すること。）
 - 工事箇所の工事完了後の写真（工事を行った場合のみ）
 - ホームページ及びソーシャルネットワーキングのアカウントを通じて発信したことが分かる事業広告の成果物

(別紙1)

1 事業結果

事業名	○○○○		
事業結果の概要 (事業内容)	<p>補助対象期間中に実施した内容や成果(結果)、改良点などを記入してください。</p> <p>例：周知広告、プレオープン、プレオープンを経て改善した点</p> <p>※プレオープンは強制ではありません。 実施された場合のみご記載ください。</p>		
実施期間	令和7年○○月 ○日 ~ 令和○年○○月 ○日		
補助対象経費	●●●円	補助金額	●●●円
補助対象事業終了後の展開について	<p>実施期間中に感じた課題等を踏まえ、体験型事業をより魅力的にするために考えられる今後の取組みを記入してください。</p>		

申請時の金額ではなく実績額を記入してください。

近江八幡市体験型事業創出事業補助金事業決算書

収入の部 (単位：円)

費目	予算額	決算額
自己資金		
補助金		
借入金		
その他		
合計		

「予算」欄は、申請時にご提出いただいた「収支予算書(別記様式第3号)」に記載いただいた金額を転記してください。

支出の部（補助対象経費）

費目	予算額		決算額	
		改め		改め
報償費				
需用費				
備品購入費				
広告料				
印刷製本費				
外注費				
負担金（ブラッシュアップ枠のみ）				
使用料及び賃借料				
通信運搬費				
物件改装費				
その他経費				
合計				

別記様式第11号別紙2（その2）に入力した内容が自動的に反映されます。

支出の部（補助対象外経費）

費目	詳細	予算額	決算額
物件購入費／家賃			
車両購入費			
人件費			
合計			